

ニュースリリース

「第58回社会貢献者表彰」 受賞者発表

公益財団法人 社会貢献支援財団（会長 安倍 昭恵）は11月7日「第58回 社会貢献者表彰」の受賞者を発表した。

本表彰は、社会の各分野で顕著な功績を挙げながら、社会的に報われる機会の少ない方を対象に表彰するもので、1971年の開始以来、これまでの表彰件数は12,649組に上っている。

昨年10月31日までに寄せられた155の推薦の中から選考された29組を表彰する。受賞者のプロフィールについては当財団ウェブサイト www.fesco.or.jp をご参照。

同財団は、日本財団の助成を受けて活動しており、本表彰の受賞者には「日本財団賞」として、それぞれ副賞100万円が贈られる。

問い合わせ先：

公益財団法人 社会貢献支援財団 <https://www.fesco.or.jp>
担当：飯田

〒105-0003 東京都港区西新橋1-18-6 クロスオフィス内幸町801
TEL:03-3502-0910 FAX:03-3502-7190
E-mail: fesco@fesco.or.jp

【社会貢献者表彰制度について】

公益財団法人社会貢献支援財団は、1971年の設立以来、社会の各分野で顕著な功績を挙げられながら、社会的に報われる機会の少ない方を対象に、その貢献に感謝して労をねぎらうため、表彰を行っています。これまでの51年間の表彰件数の累計は、12,649に上っています。受賞者の詳細につきましては、財団のウェブサイト(<http://www.fesco.or.jp>)をご覧ください。

候補者の推薦は、個人・団体を問わず広く一般から公募し、選考は学識経験者で構成される選考委員会が行います。推薦にあたっては、候補者の年齢・職業・性別・国籍などの制限はありません。

詳細は下段をご覧ください。

尚、この事業は、日本財団の助成金の交付を受けて実施されています。

【功績の内容】

- ・精神的、肉体的な著しい労苦、危険、劣悪な状況に耐え、他に尽くされた功績
- ・困難な状況の中で黙々と努力し、社会と人間の安寧、幸福のために尽くされた功績
- ・先駆性、独自性、模範性などを備えた活動により、社会に尽くされた功績
- ・海の安全や環境保全、山や川などの自然環境や絶滅危惧種などの希少動物の保護に
 尽くされた功績
- ・家庭で実子に限らず多くの子どもを養育されている功績
- その他の功績

【表彰選考委員】

委員長 内館 牧子（脚本家 東北大学相撲部総監督）
大武 健一郎（元国税庁長官
 認定 NPO 法人ベトナム簿記普及推進協議会 名誉会長）
小川 記代子（産経新聞 東京本社 編集局 編集長）
久米 信行（iU 情報経営イノベーション専門職大学 教授）
吉永 みち子（ノンフィクション作家 （公財）民間放送教育協会 会長）

（五十音順 敬称略）